

日本歴史一 (解答番号 ~) 平成 26 年度

各問題に対する解答は配付したマークシートの解答欄にマークすること。例えば と表示のある問題に対して⑤と解答する場合は、解答番号 の解答欄の⑤にマークすること。

1 次の設問(1)~(5)を読んで、正解をそれぞれの語群①~⑤から一つ選び、また地図上の①~⑳からその位置を一つ選んでマークしなさい。(各 2 点×10=20 点)

(1) 律令国家は、外交・軍事上の要地である西海道に「遠の朝廷」とよばれた()を置いた。()に当てはまる語句として正しいものは次のうちどれか。またそれは地図上のどこに位置するか。

- ① 三関 ② 大宰府 ③ 秋田城 ④ 摂津職 ⑤ 水城
- 語句
地図

(2) 北山・中山・南山の3地方勢力の争いを征した中山王の尚巴志は、()を拠点に、東アジアや東南アジアをむすぶ国際的な王国をつくりあげた。()に当てはまる語句として正しいものは次のうちどれか。またそれは地図上のどこに位置するか。

- ① 勝連城 ② 玉城城 ③ 今帰仁城 ④ 首里城 ⑤ 座喜味城
- 語句
地図

(3) 江戸時代の日本は大半が「鎖国」体制の下に置かれていた。しかし、朝鮮とは「通信使」(回答使兼刷還使・朝鮮通信使)を通じての交流があった。1607年から1811年までの間に12回の来日(使行)があったが、日本国内では複数の大名が応接に動員された。陸路では、途中、彦根藩にも宿泊したが、同藩の大名は何氏か。また、この地は地図上のどこにあたるか。

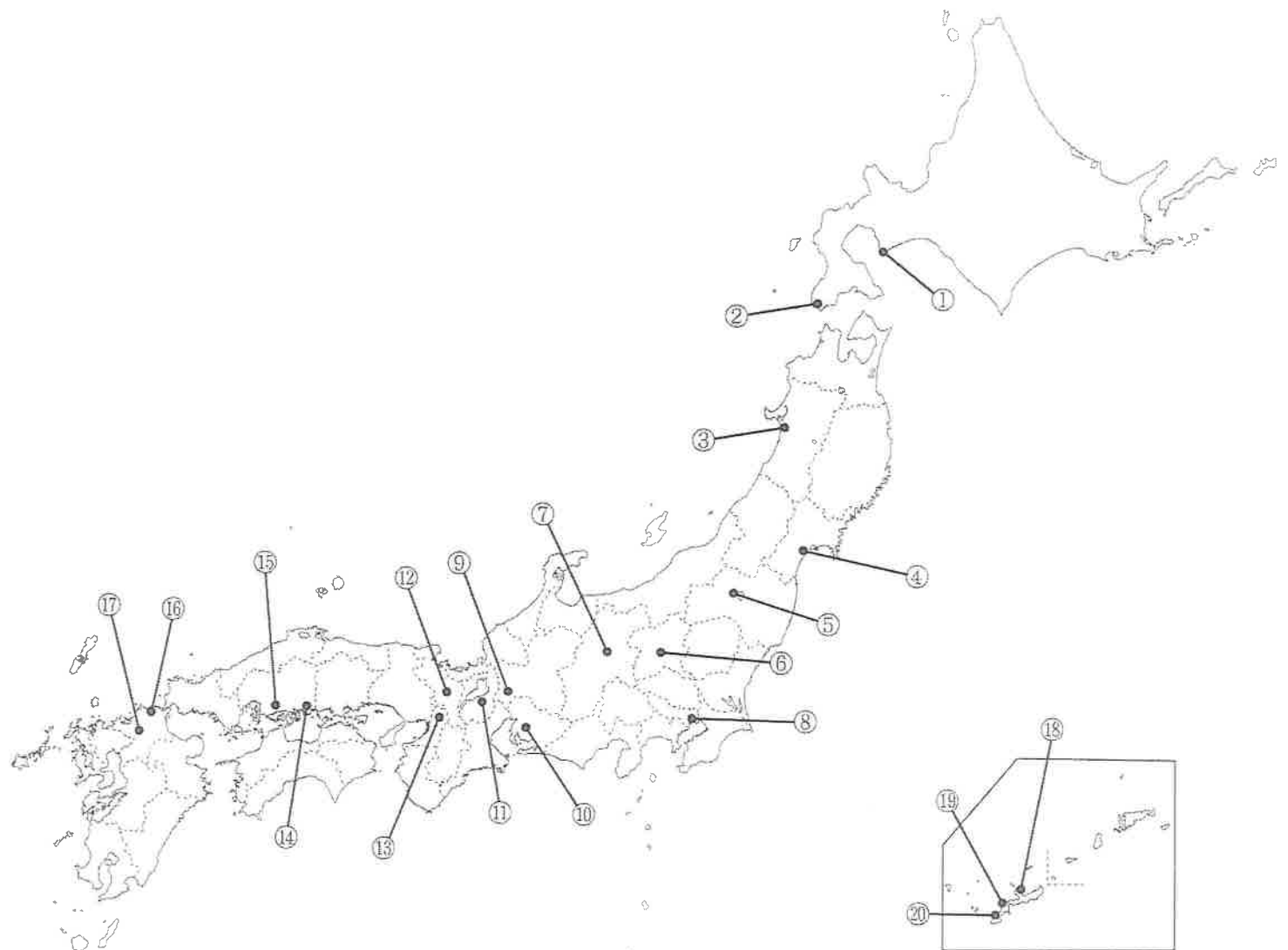
- ① 毛利氏 ② 池田氏 ③ 浅野氏 ④ 井伊氏 ⑤ 戸田氏
- 大名
地図

(4) 明治政府は、日清戦争後の軍備拡張・製鋼業振興政策による官営製鉄所(農商務省管轄)として八幡村に八幡製鉄所を設立した。八幡は背後に筑豊炭田を控えるなど立地条件も良かった。着工は1897年であったが、後年、外国人技術者の援助を受けての操業開始となった。伊藤博文が視察した時の写真が残るこの八幡製鉄所の操業開始年はいつか。また、この地は地図上のどこにあたるか。

- ① 1899年 ② 1900年 ③ 1901年 ④ 1902年 ⑤ 1903年
- 年代
地図

(5) 高度経済成長の背景にはめざましい科学技術の発達があり、朝永振一郎、江崎玲於奈はノーベル物理学賞を授与された。また、1964年にはオリンピック東京大会が開かれ、その後は日本万国博覧会が開催されて、同博覧会は日本の復興を世界にアピールし国際的文化的交流に寄与した。この日本万国博覧会が開催された年はいつか。また、博覧会の開催された都市は地図上のどこにあたるか。

- ① 1968年 ② 1970年 ③ 1972年 ④ 1975年 ⑤ 1978年
- 年代
地図



2 次の設問(1)~(5)を読んで、正解をそれぞれの語群①~⑤から一つ選び、解答欄にマークしなさい。

(各 3 点×5=15 点)

(1) 宋国に渡った経験を持つ僧侶で、源平の争乱で焼失した東大寺の再建のために、寄付をあおいで資金を集め、宋人の陳和卿の協力を得て大陸的な力強さにあふれた建築様式をとり入れるなどして、これを実現させた。東大寺南大門はその代表的な遺構である。この人物は誰か。

- ① 重源 ② 運慶 ③ 快慶 ④ 湛慶 ⑤ 空也

(2) 室町時代の神道家で、反本地垂迹説にもとづき、神道を中心に儒学・仏教を統合しようとする唯一神道をつくりだした。この人物は誰か。

- ① 一条兼良 ② 北畠親房 ③ 吉田兼俱 ④ 度会家行 ⑤ 卜部兼方

(3) 征夷大將軍となって胆沢地方に胆沢城をきずき、蝦夷の族長の阿豆流為^{あてりうい}を帰順させて、鎮守府を多賀城から胆沢城に移した。この人物は誰か。

- ① 文室綿麻呂 ② 源頼義 ③ 源義家 ④ 藤原清衡 ⑤ 坂上田村麻呂

(4) 1853 年、アメリカ東インド艦隊司令長官ペリーが久里浜に上陸、国書を提出して退去した。一方、同年、長崎にはロシア極東艦隊司令長官がパルラダ号で来航し、開国と国境の確定を要求した。この人物は誰か。

- ① プチャーチン ② ビッドル ③ レザノフ ④ クルーゼンシュテルン ⑤ ポンペ

(5) 鳩山一郎の公職追放のあとを受け、1946 年 5 月から 1954 年 12 月まで日本自由党、民主自由党、自由党総裁を歴任し、その間に対米協調政策を堅持した人物は誰か。

- ① 片山哲 ② 幣原喜重郎 ③ 岸信介 ④ 吉田茂 ⑤ 東久邇宮稔彦

3 次の設問(1)~(5)を読んで、正解をそれぞれの語群①~⑤から一つ選んで、解答欄にマークしなさい。

(各 3 点×5=15 点)

(1) 後鳥羽上皇の命で編纂され、藤原定家・藤原家隆らが撰者をつとめた勅撰和歌集はどれか。

- ① 『古今和歌集』 ② 『新古今和歌集』 ③ 『後撰和歌集』 ④ 『拾遺和歌集』 ⑤ 『後拾遺和歌集』

(2) 現在、常陸・出雲・播磨・豊後・肥前の五カ国のものが伝えられ、国ごとに産物や山川原野の地名の由来、古老の伝承などを記録した地誌はなにか。

- ① 『和名類聚抄』 ② 『峰相記』 ③ 『日本霊異記』 ④ 『風土記』 ⑤ 『東関紀行』

(3) 作者と作品との組み合わせで正しいものはどれか。

- ① 井原西鶴『心中天網島』 ② 近松門左衛門『好色五人女』 ③ 戸田茂睡『万葉代匠記』
④ 契沖『梨本集』 ⑤ 松尾芭蕉『野ざらし紀行』

(4) 作者と著書との組み合わせで正しいものはどれか。

- ① 山崎闇斎『靖献遺言』 ② 浅見綱斎『文会筆録』 ③ 新井白石『折たく柴の記』
④ 山鹿素行『大学或問』 ⑤ 熊沢蕃山『武家事紀』

(5) 作者と著書との組み合わせで正しいものはどれか。

- ① 小林多喜二『海に生きる人々』 ② 横光利一『痴人の愛』 ③ 川端康成『細雪』
④ 徳永直『暗夜行路』 ⑤ 有島武郎『或る女』

4 次の設問(1)~(5)を読んで、正解をそれぞれの語群①~⑤から一つ選び、解答欄にマークしなさい。

(各 3 点×5=15 点)

(1) 京都内外の警備や刑事裁判をつかさどり、その長官(所司)は赤松・一色・山名・京極の四氏から任命されるのが慣例とされた室町幕府の機関とはなにか。

- ① 管領 ② 鎌倉府 ③ 侍所 ④ 政所 ⑤ 問注所 21

(2) 天智天皇が亡くなると、子の大友皇子と天智天皇の弟の大海人皇子との間で皇位継承をめぐる戦いが発生した。この戦いに勝利した大海人皇子は天武天皇として即位し、中央集権的な国家体制を整備していった。この戦いをなんというか。

- ① 壬申の乱 ② 白村江の戦い ③ 承和の変 ④ 応天門の変 ⑤ 安和の変 22

(3) 将軍の源頼朝は御家人たちと主従関係をむすび、本領安堵や新恩給与などの御恩を施した。この御恩に対して御家人は戦時の軍役や平時の京都大番役・鎌倉番役などの奉公にはげんだ。ここに、将軍と御家人が御恩と奉公の主従関係で結ばれる()が成立した。()に当てはまる語句として正しいものはどれか。

- ① 得宗専制 ② 執権政治 ③ 荘園公領制 ④ 院政 ⑤ 封建制度 23

(4) 江戸時代の将軍とその在任中の出来事の組み合わせで正しいものはどれか。

- ① 徳川家康—オランダ商館を出島に移す ② 2代将軍・徳川秀忠—ポルトガル船の来航を禁止 24
 ③ 5代将軍・徳川綱吉—島原の乱(島原・天草一揆) ④ 4代将軍・徳川家綱—オランダ人に通商許可
 ⑤ 3代将軍・徳川家光—日本人の海外渡航および帰国の禁止

(5) 2000年、森喜朗が自由民主党総裁となり内閣を組織したが、2001年には退陣し、同年4月、構造改革をかかげて小泉純一郎が内閣を組織した。小泉首相は国交正常化交渉に向け朝鮮民主主義人民共和国を訪問した。この訪問は歴代の首相として何回目であったか。

- ① 3回目 ② 初めて ③ 4回目 ④ 5回目 ⑤ 2回目 25

5 次の設問(1)~(5)を読んで、正解をそれぞれの語群①~⑤から一つ選び、解答欄にマークしなさい。

(各 3 点×5=15 点)

(1) 朝鮮半島から伝えられた中国南北朝の文化もとりにいれて、日本列島で最初に栄えた仏教文化をなんというか。

- ① 天平文化 ② 飛鳥文化 ③ 白鳳文化 ④ 国風文化 ⑤ 弘仁・貞観文化 26

(2) 日明貿易において明から日本に輸入されていたものとして誤っているものはどれか。

- ① 銅銭 ② 書籍 ③ 生糸 ④ 硫黄 ⑤ 陶磁器 27

(3) 安土桃山時代~江戸時代初期に活躍したこの絵師は、代表作「龍虎図屏風」の作者としても知られる。この人物と作品の組み合わせで正しいものはどれか。

- ① 狩野山楽「牡丹図」 ② 海北友松「松林図屏風」 ③ 長谷川久蔵「唐獅子図屏風」 28
 ④ 尾形光琳「洛中洛外図巻」 ⑤ 住吉具慶「紅白梅図屏風」

(4) 日本の産業革命の中心は綿糸を生産する紡績業であった。1883年には大阪紡績会社が開業し、輸入の紡績機械・蒸気機関を用いた1万500錘の大規模経営を成功させた。この時輸入した最新式紡績機械はどの国のものであったか。

- ① ドイツ ② フランス ③ イギリス ④ 中国 ⑤ アメリカ 29

(5) 「仏国土(浄土)を表す建築・庭園及び考古学的遺産群」としてこの地は2011年に世界文化遺産リストに登録された。日本では12番目であり、この地方では初の世界文化遺産登録となった。中尊寺、毛越寺などを有するこの地とはどこの都道府県か。

- ① 京都府 ② 岩手県 ③ 北海道 ④ 宮城県 ⑤ 奈良県 30

6 次の(1)~(5)の絵画や写真について、各問いに答えなさい。

(各 2 点×10=20 点)

(1)



(2)



(3)



(4)



(5)



(1) この絵画の名称を選びなさい。また、この絵画の場面として描かれている戦いを選びなさい。

- | | | | | | | |
|---------------|-----------|----------|--------|--------|-----|----|
| 名 称：① 真如堂縁起絵巻 | ② 後三年合戦絵巻 | ③ 蒙古襲来絵詞 | 名 称 | 31 | | |
| ④ 平治物語絵巻 | ⑤ 一遍上人絵伝 | | | | | |
| 戦 い：① 文永の役 | ② 応永の外寇 | ③ 三浦の乱 | ④ 寧波の乱 | ⑤ 元弘の変 | 戦 い | 32 |

(2) この遺跡の名称を選びなさい。また、その所在地を選びなさい。

- | | | | | | | |
|--------------|---------|---------|--------|--------|-----|----|
| 名 称：① 吉野ヶ里遺跡 | ② 原の辻遺跡 | ③ 荒神谷遺跡 | ④ 大塚遺跡 | ⑤ 登呂遺跡 | 名 称 | 33 |
| 所在地：① 神奈川県 | ② 島根県 | ③ 佐賀県 | ④ 長崎県 | ⑤ 静岡県 | 所在地 | 34 |

(3) この仏像の名称を選びなさい。また、この像を所蔵する寺院を選びなさい。

- | | | | | | | |
|--------------|--------|---------|---------|---------|-----|----|
| 名 称：① 僧形八幡神像 | ② 須菩提像 | ③ 空也上人像 | ④ 蘭溪道隆像 | ⑤ 平清盛坐像 | 名 称 | 35 |
| 寺 院：① 興福寺 | ② 建長寺 | ③ 薬師寺 | ④ 高山寺 | ⑤ 六波羅蜜寺 | 寺 院 | 36 |

(4) この絵画(日本画)の作者は、岡倉天心に従い日本美術院に参加し横山大観らと共に活躍した人物として知られている。30代半ば過ぎの早い逝去に天心は嘆いたという。正しい作品名と作者を選びなさい。

- | | | | | | | |
|------------|--------|--------|--------|--------|-----|----|
| 作品名：① 古柏と猫 | ② 古柏 | ③ 佇む猫 | ④ 黒き猫 | ⑤ 猫 | 作品名 | 37 |
| 作 者：① 竹内栖鳳 | ② 菱田春草 | ③ 池田遙邨 | ④ 佐山泰弘 | ⑤ 西村五雲 | 作 者 | 38 |

(5) この写真の建物は国の重要文化財である。この建物は 1872 年、湯島聖堂において最初の博覧会を開催したとき、我が国最初の文部省博物館として誕生した。その後、外国人技師の設計により 1881 年博物館新館(旧本館)を竣工、翌年開館して 1889 年には岡倉天心が美術部長に、1917 年には森鷗外が総長に就任した。正しい名称と設計者を選びなさい。

- | | | | | | | |
|-------------------|-------------|-----------|---------|--------|-----|----|
| 名 称：① 国立科学博物館上野本館 | ② 奈良国立博物館本館 | ③ 京都国立博物館 | 名 称 | 39 | | |
| ④ 東京国立博物館本館 | ⑤ 国立民族学博物館 | | | | | |
| 設計者：① ラグーザ | ② キヨソネ | ③ ファンタネージ | ④ フェノロサ | ⑤ コンドル | 設計者 | 40 |